

## ほしみるっ！（富山大学天文同好会）

### 1 ねらい

家族で星の話を聞き、星座観測等を通して、星について関心を高めたり、家族の絆を強めたりする。

### 2 期日

- ① 令和元年 5月25日（土）～26日（日）1泊2日
- ② 令和元年 8月 3日（土）～ 4日（日）1泊2日
- ③ 令和元年 10月5日（土）～ 6日（日）1泊2日
- ④ 令和元年 11月2日（土）～ 5日（日）1泊2日



### 3 対象

小学生を含む親子

### 4 参加人数／募集人数

- ① 18名（宿泊12名、日帰り 6名）／40名
- ② 18名（宿泊18名、日帰り 0名）／40名
- ③ 11名（宿泊 6名、日帰り 5名）／40名
- ④ 19名（宿泊15名、日帰り 4名）／40名



### 5 講師・スタッフ

国立大学法人富山大学天文同好会

### 6 共催

国立立山青少年自然の家

### 7 日程

	午前	午後	夜
1日目		16:30～ 受付 17:00～ 夕食	19:00～21:00 プラネタリウムやPCによる宇宙の話 天体観測（60cm大型望遠鏡） ゲームやクラフトなど
2日目	朝食 自由散策		

### 8 成果

- 実際の星を観察することができた日は、5月と8月の開催日であった。プラネタリウムで説明を受けた星座を実際の天空で観察することができ、歓声があがっていた。
- 人数が少なかったことで、クイズや工作で1人の子供に2人以上の大学生が付くことができ、きめ細やかな指導をすることができた。

### 9 今後の課題

- 今年は、参加希望者が1度も定員を超えることがなかった。チラシの内容や活動プログラムの工夫が必要である。
- リピーターも少なかった。季節で違う星空が楽しめることを強調して宣伝すべきか検討する。
- 4回分をまとめて春に宣伝していたが、途中からも参加できるよう、2回や3回に分けてチラシ配布を行ってみる必要がある。